

「中央図書館 IC タグ貼付・エンコード業務委託」における質問と回答

岡山市教育委員会事務局 生涯学習部 中央図書館

番号	質問	回答
1	<作業対象資料> 380,000 冊（開架図書及び受入資料）のうち、 図書と雑誌の内訳について。	図書が約 350,000 冊、雑誌は約 30,000 冊の見込みです。
2	<作業場所> 作業場所の館内フロアを仕切って作業場所とした場合の広さについて。	書架間をパーテーションで仕切って作業する場合は、棚間（1.3m～1.5m 程度）、長さ 7m 程度が標準的な広さです。また、2 階へ資料を運ぶ場合は、閲覧コーナーを含む 7.5m×3.5m 程度です。
3	<IC タグの読取動作確認> 「IC タグ貼付・エンコード後の資料が図書館の IC タグ関連機器で正常に動作するか適宜確認」とは図書館の機器での読取テストということでしょうか。	はい。 発注者・受注者協議のうえ、作業の支障にならない程度でテストを実施します。
4	<作業日時> 開館日・職員の勤務時間内となっているが、2 月後半の休館期間中は作業可能でしょうか。	可能です。
5	<作業場所> 作業対象資料と同一フロアか。別フロアへ運搬しての作業がありますか。	書架間での作業の場合は、同一フロアでの作業です。作業場所の設置条件によっては別フロアへ運搬しての作業が必要な場合もあります。
6	<責任者> 現地作業責任者は、業務責任者が兼任することは可能ですか。	可能です。
7	<実績報告書> 添付書類の契約書・仕様書等の契約相手方、契約金額の記載を控え黒塗りすることも可でしょうか。	はい。
8	<IC タグの読取動作確認> 「作動確認のリーディングチェックを行うこと」は、IC タグの読み書きチェックということでしょうか。	はい。 発注者・受注者協議のうえ、作業の支障にならない程度でテストを実施します。